

Seminar Series No. 2015-56 (2015年度第7回目)

“SAFETY SCIENCE”

主催：関西大学社会安全学部・社会安全研究科・社会安全研究センター
協賛：関西大学社会連携部

発表（各発表40分、各討論20分）

- ・ 亀井 克之氏（社会安全学部）

「東日本大震災が

グローバル企業の経営戦略に及ぼした影響」

- ・ 菅 磨志保氏（社会安全学部）

「災害ボランティアをめぐる課題」

- ・ 近藤 誠司氏（社会安全学部）

「ポスト3.11の災害報道における課題と展望」

日時： 2015年8月5日（水）14：40～18：00

場所： 高槻ミューズキャンパス（西館）9F M910A

2015年度社会安全学セミナーの第1回目から第7回目は、東日本大震災5年の検証を統一テーマに開催します。第7回目は、まず本学部の亀井克之教授に、東日本大震災がグローバル企業の経営戦略に対して及ぼした影響についてご報告いただきます。次に、菅磨志保准教授に、被災地の復興・復旧活動を行う災害ボランティアの現状と課題についてご報告していただき、最後に、近藤誠司准教授に、東日本大震災における報道とそのあり方、さらに今後の課題についてご報告いただきます。

多数の皆さんの参加をお待ちしています。

10月以降の社会安全学セミナーについては、これまでの5年間のセミナーでの議論をもとに社会安全学の体系化をめざし、社会安全を題材に各分野の専門家にご講演いただく予定となっております。第8回目は10月7日を予定しておりますが、詳細につきましては決まり次第、告知用のポスターを作成し、お知らせいたします。

担当：河野和宏（社会安全学部） Tel: 072-684-4163（直通） 072-684-4000（代表）
Mail: k-kono@kansai-u.ac.jp